

令和3年第2回永平寺町議会定例会議事日程

(17日目)

令和3年3月17日(水)

午前 9時30分 開議

1 議事日程

- 第 1 議案第10号 令和3年度永平寺町一般会計予算について
- 第 2 議案第11号 令和3年度永平寺町国民健康保険事業特別会計予算について
- 第 3 議案第12号 令和3年度永平寺町後期高齢者医療特別会計予算について
- 第 4 議案第13号 令和3年度永平寺町介護保険特別会計予算について
- 第 5 議案第14号 令和3年度永平寺町立在宅訪問診療所特別会計予算について
- 第 6 議案第15号 令和3年度永平寺町下水道事業特別会計予算について
- 第 7 議案第16号 令和3年度永平寺町農業集落排水事業特別会計予算について
- 第 8 議案第17号 令和3年度永平寺町土地開発事業特別会計予算について
- 第 9 議案第18号 令和3年度永平寺町上水道事業会計予算について

2 会議に付した事件

- 第 1 議案第10号 令和3年度永平寺町一般会計予算について
- 第 2 議案第11号 令和3年度永平寺町国民健康保険事業特別会計予算について
- 第 3 議案第12号 令和3年度永平寺町後期高齢者医療特別会計予算について
- 第 4 議案第13号 令和3年度永平寺町介護保険特別会計予算について
- 第 5 議案第14号 令和3年度永平寺町立在宅訪問診療所特別会計予算について
- 第 6 議案第15号 令和3年度永平寺町下水道事業特別会計予算について
- 第 7 議案第16号 令和3年度永平寺町農業集落排水事業特別会計予算について

第 8 議案第 17 号 令和 3 年度永平寺町土地開発事業特別会計予算について

第 9 議案第 18 号 令和 3 年度永平寺町上水道事業会計予算について

追加日程第 1 議案第 41 号

各小中学校教育用タブレット（追加分）の取得について

3 出席議員（14名）

- 1 番 松 川 正 樹 君
- 2 番 上 田 誠 君
- 3 番 中 村 勘太郎 君
- 4 番 金 元 直 栄 君
- 5 番 滝 波 登喜男 君
- 6 番 齋 藤 則 男 君
- 7 番 江 守 勲 君
- 8 番 伊 藤 博 夫 君
- 9 番 長 岡 千恵子 君
- 10番 川 崎 直 文 君
- 11番 酒 井 和 美 君
- 12番 酒 井 秀 和 君
- 13番 朝 井 征一郎 君
- 14番 奥 野 正 司 君

4 欠席議員（0名）

5 永平寺町議会に説明のため出席した者の職氏名

- 町 長 河 合 永 充 君
- 副 町 長 山 口 真 君
- 教 育 長 室 秀 典 君
- 消 防 長 朝 日 光 彦 君
- 総 務 課 長 平 林 竜 一 君
- 財 政 課 長 川 上 昇 司 君
- 総 合 政 策 課 長 原 武 史 君
- 会 計 課 長 酒 井 宏 明 君

| | |
|---------------|-----------|
| 税 務 課 長 | 石 田 常 久 君 |
| 住 民 生 活 課 長 | 吉 川 貞 夫 君 |
| 福 祉 保 健 課 長 | 木 村 勇 樹 君 |
| 子 育 て 支 援 課 長 | 島 田 通 正 君 |
| 農 林 課 長 | 野 崎 俊 也 君 |
| 商 工 観 光 課 長 | 森 近 秀 之 君 |
| 建 設 課 長 | 家 根 孝 二 君 |
| 上 下 水 道 課 長 | 朝 日 清 智 君 |
| 上 志 比 支 所 長 | 歸 山 英 孝 君 |
| 学 校 教 育 課 長 | 多 田 和 憲 君 |
| 生 涯 学 習 課 長 | 清 水 和 仁 君 |

6 会議のために出席した事務局職員

| | |
|-------------|-----------|
| 議 会 事 務 局 長 | 坂 下 和 夫 君 |
| 書 記 | 坂ノ上 恵 美 君 |

～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～．～

午前 9時36分 開議

～開 会 宣 告～

○議長（奥野正司君） 各議員におかれましては、何かとご多用のところをご参集いただき、ここに17日目の議事が開会できますことを心から厚く御礼申し上げます。

また、議場に入場する際は、マスク着用など新型コロナウイルス感染症予防にご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

当初予算関係の説明者として、町長、副町長、各課長及び各課補助員の出席を求めてあります。

ただいまの出席議員は14名で定足数に達しております。

これより本日の会議を開きます。

本日の日程ですが、会議規則第21条の規定に基づき、お手元に配付の議事日程表により議事を進めてまいります。

なお、質疑につきましては、会議規則第55条の規定を遵守していただきますよう、よろしく申し上げます。

それでは議事に入ります。

～日程第1 議案第10号 令和3年度永平寺町一般会計予算について～

～日程第2 議案第11号 令和3年度永平寺町国民健康保険事業特別会計予算について～

～日程第3 議案第12号 令和3年度永平寺町後期高齢者医療特別会計予算について～

～日程第4 議案第13号 令和3年度永平寺町介護保険特別会計予算について～

～日程第5 議案第14号 令和3年度永平寺町立在宅訪問診療所特別会計予算について～

～日程第6 議案第15号 令和3年度永平寺町下水道事業特別会計予算について～

～日程第7 議案第16号 令和3年度永平寺町農業集落排水事業特別会計予算について～

～日程第8 議案第17号 令和3年度永平寺町土地開発事業特別会計予算について～

～日程第9 議案第18号 令和3年度永平寺町上水道事業会計予算について～

○議長（奥野正司君） それでは、これより日程第1、議案第10号、令和3年度永平寺町一般会計予算についてから日程第9、議案第18号、令和3年度永平寺町上水道事業会計予算についてまでの総括質疑を行います。

まず、日程第1、議案第10号、令和3年度永平寺町一般会計予算について質疑を許可いたします。

先に通告者の質疑を許可します。

通告者から書面で頂いておりますので、理事者のほうから答弁を先に行います。

河合町長。

○町長（河合永充君） まず、全体の答弁ということで私のほうからさせていただいて、補足をさせていただきます。

まず、女性の登用についてというご質問をいただきました。

今、ジェンダー・ギャップについていろいろな日本の国として考えさせられるような、考えていかなければいけないような案件が出てまいりました。

今回、本当に私たちも改めて世界の基準がどういうふうになっているのか、こういったことにも気づかされたところが多々あったと思います。

今回、生涯学習課のほうの答弁でもありましたように、今、男女共同参画の計画の見直しを行っておりますし、もう一つ、町としてこれから役場としてのお話もあると思います。改めて、男性とか女性とかという言葉がなくしながら、どこの職場でもそういう性別とかそういったのは関係なしに働ける環境づくりをしていかなければいけないなというふうに思っております。

ただ、今までいろいろやってきている中でしっかりと職員等にも説明をして、また同じ思いを共有しながら進めていくことが大事だなと思っております。これは短期的、中期的、長期的にいろいろな面で取り組んでいくことによって本当の世界基準の協働のそういった社会になるなというふうに思いますので、これからもしっかりと取り組んでいきたいというふうに思います。

今予算案中の想定は何か。コロナ対策、これがというのがあまり見られないように思うがというご質問もいただきました。

これも何度もご説明させていただいておりますが、今、コロナ対策については福井県立大学のほうに永平寺町の経済、生活状況、こういったことを今調査をしていただいております。これを基に、また永平寺町らしい施策、こういったことをしっかりと臨機応変にやっていきたいと思っておりますし、また今日の新聞では、国

が子育て世代の制限がありますが、給付金を支給するというそういったニュースもあります。そういったニュースに合わせまして、じゃ、町はこういったところが補完できるのではないかな。ここは国の政策で違ったところができるのではないかな。こういったこともしっかりと情報を得ながら、そしてあわせてこの町にどういうふうな形で必要なのか、そういったことも併せて進めていきたいというふうに思います。

引き続きワクチンが今年の大きな事業になりますが、ワクチン接種だけではなく、コロナの感染対策、ワクチンを打つことで終わりではなく、金元議員からもいただいております、しっかりと感染対策についても昨年同様、また昨年以上に進めていかなければいけないなというふうに思います。

それと、町長がよく口にする、特に災害の対応ではよく聞かれるのだが、国の言う自助・共助・公助の意味が違うように思う。この言い回しではなく、町はここから担うから安心しろとの発信こそ必要なのではないかなという質問いただきました。

これについては、皆さんもいろいろな災害とか、自助・共助についてご質問、また今、町がどういうふうに発信しているかもご理解いただいているというふうに思います。

金元議員がおっしゃるように、町はしっかりとこの部分はサポートします。その中で皆さんで共助・自助の部分もできるようにお願いしますというふうな形でさせていただいております。

特に災害もそうですが、福祉についてもいろいろな行政サービスを展開しておりますが、その中でやはりどうしてもまず自助、自分が健康でいていただく。また共助、いざというときには近所で助けていただく。また、いろいろな提案をいただいて、町がサポートさせていただく。また、町独自のサービスを利用していただく。こういった相乗効果が生まれますように、引き続きやはり国の考えと町の考えは違うかもしれませんが、しっかりとみんなで支え合える、こういったまちづくりにまた進めていきたいなというふうに思います。

そして、今、防災安全課か、災害が多い時代になってきている一方で、福祉の部門、分野も仕事の量も規模も異常に大きくなってきてはいないかな。この分野、介護など高齢者への対応の部分は切り離し、課の設置が必要ではないのかなという意見もいただきました。

まず、防災につきましては、今回も補正予算の中でやはり防災に対しての意識

皆さん高いなというふうに思いました。しっかりと関係課、それをしっかりとサポートするためにも、この防災安全課は必要だと思えますし、今回、コロナという突発的に昨年起きて対応も迫られた中で、しっかりとこの防災、総務課内にあります生活安全室が機能していただきました。その中であっても、例えば夏の異常な高温であったり、台風は少なかったんですが、台風の予測、また雨の予測、また今年の大雪、こういった中で非常に司令塔となる、そういった課があること、またふだんから準備をしておくこと、これが大切だなと痛感しております、ようやくこの防災安全課を設置をすることができました。しっかりと機能ができるように取り組んでいきたいと思えます。

それと、福祉につきましては、本当に多種多様なサービスが生まれてきておりました、いろいろな面で大変になってきているのを理解しております。その中で、福祉課職員の増であったり、また例えば健康長寿クラブのサポートを支所のほうで、福祉保健課と一緒に形で連携、共有しながらしていますが、いろいろな形で横のつながり、横の連携というのも広げながらサポートできるといいますか、しっかりと対応できるような体制は取ってっております。その中で、また福祉行政については日々やはりボリュームも上がってきますのでしっかりと対処もしていかなければいけないなというふうに思っております。

それと、北インター付近への物流、センターの誘致への町努力は、今後のこの地域への企業の立地も含め評価ができる。――ありがとうございます。ただ、相変わらず本町には企業立地を町の主導というので動きがないように思うということなんですが、この企業誘致については多くの町民の皆さんが求めている、そういった事業でもあると思えます。この中で、今やっとようやく1件、いろいろなこれまでもお話はありましたが、ようやく1件、今、10月の完成に向けて動き出す、そういうふうな流れになってきております。

町のほうもしっかりと企業についての職員がノウハウも蓄積できましたし、今、ここにあるいろいろな規制をどういうふうに、まず永平寺町らしいそういう規制に変えていくか、それにも取り組んでいるのもご理解いただいていると思えます。

引き続きしっかりといろいろな角度で、ただ研究するのではなしに、しっかりと行動に出て動いて変えていく、こういった気概で今取り組んでおりますので、また皆様のご指導をいただければなというふうに思えます。

それと、東古市インター線の整備を新町計画に入れるか。この道路を単に東古市への出入りだけの道か。一日に何台通るとか、東古市はこれまで1つの地区と

して異常な投資をしてきたが、人口が増えたり、町並みが戻ってきたりは見られていない。さらに、7.5億円もの投資と言うなら、それに見合った町にとって必要な地域とすべきだ。準都市計画区域でもあることから、道路をつけて、計画のときから住民には工場立地の計画となっていることを示すなどない限り、異常な金の使い方になっていると言われても仕方がないというご指摘もいただきました。

今回、この東古市の踏切からの道については、一般質問でも多く質問いただきまして、いろいろな角度でご説明もさせていただいております。

一番はやっぱり新幹線、中部縦貫自動車道がつながる中で、この永平寺町には多くの方が素通りするのではなしに降りていただく。中部縦貫自動車道ができる前と今とでは実は通っている方は増えておりますが、みんな中部縦貫道に上がっている。それをせっきくの道路ですから、どういうふうに旧市街地とアクセスさせるか。南北の道路を充実させるかということは大事なことだというふうに思っております。

今、道路については、この道だけではなしに納戸坂、また芝原吉野堺線等、これは県の事業になりますが、大きな事業もやります。この道路もやはり中部縦貫道が開通していろいろアクセスをするための道という位置づけがあると思えます。納戸坂についても、さくら通りから吉野を越えて松岡センターに入る。今、吉野は市街化調整区域にも入っております、この東古市の土地よりも規制がある中で、そこについてもやはり道が通ることによって大きな起爆剤になる。また、永平寺町全体に考えたときにも、さくら通りからこの松岡永平寺地区に入るアクセス道路が1本増える。これは町にとっても大きな道になるなという思いで知事のほうにも要望させていただいております。

それと併せて、この永平寺線につきましても地元の皆さんの思い、また中部縦貫道からどういうふうに永平寺地区と結びつけるか、または志比北にできる民間のいろいろな企業、そこにも人が集まることが予想されますので、その交流人口をふやすためにも、やはりこういった道路は必要かなというふうに思います。

ただ、皆様からもいろいろなお指摘をいただいておりますので、昨年度できなかった県の交通量調査、今年はするように聞いておりますので、それもしっかりと見させていただきたいと思えますし、また町としても附属のそれに周りの、その道だけではなしに、どういった影響ができるか、そういった調査も併せてさせていただければなというふうに思います。

これについては、また皆様にしかりとご報告もさせていただきながら進めさせていただきますというふうに思っておりますので、よろしくお願いいたします。

それと、7.5億円ものという予算もあります。今、国にはこういった大きな町道、また市道を造るときには社会資本整備という、そういった支援をしていただく資金もありまして、町はしっかりとこういった資金を使っていきたいというふうに思いますし、今回の新都市計画につきましても載せておくことによって何らかまた町の財政の助けになるような、そういった政策もいろいろ考えていきたいと思っておりますので、あわせて皆様のご指導等いただければと思います。

よろしくお願いいたします。

補足があったらお願いします。

○議長（奥野正司君） 生涯学習課長。

○生涯学習課長（清水和仁君） 女性の登用の質問について、昨日の答弁、また町長の答弁とも重複するかもしれませんが、申しさせていただきます。

現在、日本は121位と、先進諸国の中でもかなり低いというふうな数字でございます。ジェンダー・ギャップ指数ですね。特に政治経済の分野が低いということで、その中でも議員さんであるとか、それから企業の役員なんではないか、そういうような登用率が低いというふうなことで、そういうふうな悪い数字になっているというふうなことが出ています。

国では、第5次男女共同参画基本計画も出されましたけれども、2020年に30%という目標は達成できないであろうというふうな、登用率の30%は達成されないというふうなことも示されたというか、表明されています。

本町でどうするかというふうなご質問でございますけれども、本町、現状は38.2%ということでございます。目標は40%ということで、もう少しのように見えますけれども、これがなかなか上がっていかないというふうな状況、まずはここを早くクリアしたいというふうに思っております。

町長も申し上げたかもしれませんが、働ける環境づくり、また男女差別のない社会といいますか、そういうようなのを作りながら、そうしますと登用につながっていくのではないかとこのように考えておりますので、来年度、計画も作りながら、それにのっとりながらまた頑張っていきたいというふうに思いますので、よろしくお願いいたします。

以上でございます。

○議長（奥野正司君） 財政課長。

○財政課長（川上昇司君） コロナ関係のご質問で、今町長がお答えさせていただきましたが、まずあまり見かけられないというふうなことを言われておりますけれども、予算書を見ていただきますとワクチンの接種に6,700万余り、またそれに関わる人件費等で170万余り。また、IT関係ですね。コロナ時代における新しい働き方に対する町の施策として1,100万余り。また、総務費ではコロナウイルス感染症に対する消耗品関係の予算240万余り。総額で1億1,700万ほどの予算は当初に組み込まさせていただいているところであります。

ただ、そのほかに、ここをもう少しひもといていただきますと、小中学校におけるバスを例年の倍に増やして、少しでも子どもさんたちに感染を予防していただけるような対策も取っておりますし、あと放課後児童クラブなどで子どもさんをお預かりする場合、カーペットに寝ころばるといいますか、子どもさんですからいろんな動きがあります。そういうものについても逐次、消毒、クリーニングをするような予算みたいなものも十分考慮して入れてございますので、まんざらコロナに対してあまりに見かけれないというお言葉ですけど、財政的には町で必要なものについて予算を措置させていただいております。

また、予防につきましては、国の指導もございますので、それを受けながら適切にその都度また議会にご報告申し上げて予算化をさせていただきたいと考えておりますので、よろしく願いをいたします。

○議長（奥野正司君） 4番、金元君。

○4番（金元直栄君） 今、総括質問ということで答弁いただきました。

コロナの問題については、一般質問で大分論議したつもりでいるんです。ただ、ワクチン接種、これ以外にということを行っています。どうもワクチン接種が進めば終わってしまうんでないかっていうイメージで取られてしまうおそれがあるので、僕はもっと、いわゆるいろんな項も含めてコロナ対策、感染対策大事だよ。

特に最近の変異株のいろんな流行のことで、ひょっとするともっと強力に変わっているんでないかっていう話もありますから、そういう意味ではこれからが本当に本番になるということがあるので、そこは口を酸っぱくして、あらゆる機会を利用してやってほしいという意味です。

これは町長に対しては町長の所信表明の中にあんまり聞かれないように思うというのは言ったつもりで私いますので。町長も何かそういう面はあったかもしれないということでは言われているので。それはそれでいいです。

ただ、一番最初の女性の登用については、僕、役場の話を特にしたいですね。

何でって言うと、今日の朝、7時十何分やったと思うんですが、兵庫県の豊岡市のことが男女共同参画のことで話題になっていました。

そこで話題になっていたのは、20代の人たち、男女含めて100出ていったら、男の場合戻ってくるのは50%、女性の場合は25%しか戻って来ない。女性に人気がない。どうしてかってアンケートをやったら、女性の活躍の場がないというんですね。

今年、豊岡市は男女共同参画に関する数値目標も入っているんだと思うんですが、条例をつくる。そういう中で考えている。それを深刻に受け止めているというのが役所で話されている内容がちょっと放映されていました。まさに本町でも数値目標を決めて、特に役場職員の登用が外にも波及する一つの大きな力になると思うんで、どう考えられているのか。

特にIOCの問題で言うと、日本のオリンピック委員会なんか女性登用一気に終わりにしましたからね。それはできないということになしに、やる気になるかどうか。大変な課題ではあると思います。女性の意識の問題もってよく町長言われてますけど、本当にそういう意識を全体でつくっていくことも含めて、目標を定めてやっていかないと進まないというふうに思っています。

3つ目ですね。自助・共助・公助の話ですけど、国の言い分は自助、これ言い換えると1990年代によく言われた受益者負担でないですか。自分のことは自分でやれって。それと同意語ですよ。国が言っているのはそうです。自分のことは自分でやれということですから、自分で金出してやりなさいって。それは新自由主義の基本的な考えです。でも、いわゆる防災の問題なんかで自助・共助・公助ということの本町で言ってるのは、やっぱりそこは違うということをきちんと区別する意味でも言い回し、分かりやすさを何かちょっと国が言ってることは別の言い回しを考えていったほうが僕はいいでないかなと率直に僕は思います。そのことを言うておきます。

町は、ここはと言いますが、セーフティネットの問題なんかでもちょっと国とやっぱりいろんなところで差があるように思いますね。総理大臣がセーフティネットとして生活保護を挙げましたけど、各自治体の窓口での生活保護の申請状況を見てますと前年よりか減ってますからね、このコロナ禍でも。そんなことを十分。ここは、この町は知らないですよ。全国的にはそうです。かなり減っています。そのことも十分考えていかないとあかんのではないかと。

防災安全課とか福祉課の問題については、これまでも論議したところですので、

そこは今回省きます。

新町計画の改正とインター線の問題ですけど、僕が言いたいのは、町主導でやっぱり工場の誘致やっていかないとどうなるかという、新たなところへ企業が探したところに企業の立地を自由に認めるようになれば、道路の整備だけでもばかな金額にならないということですよ。

吉野1号線ですね。いわゆる警察署から、中学校から元のインターのところまでの道路の整備ですけど、当時、誰も言わなかった。しかし、いろんな話があった時期がありましたから、変な話ですけど、私などからそういうのをやっぱり整備すべきでないと提案した覚えがあります。それは何かというと、地元の人はいくらもできなかつたのは、提起するということは、その辺は大体いろんな

とか、工場の立地にやっぱり出すということを決意することなんですね。それを前提にして進めないと駄目だと思うんです。

納戸坂の問題もそうですよ。これはもともと道路は福井市から提案された道路ですけども、既にもう亀山と言われるあそこら辺では町が3.5ヘクタールから4ヘクタールぐらい確保してますよね。地元もそれなりの値段で提供している。そういうことも含めて、地元の覚悟もやっぱり見れると思うんです。道路は寄附したわけですしね、用地は。

そんなことも含めて、もしインター線進めるとすれば、古市のところへ道路を進めるとすれば、そこできちっと行政がやっぱりいろんな企業が来たときにはここへって言う誘導も含めて、住民説明も含めてやっていかないと、それは道路だけ造るという問題ではないと思うんです。それでないと、それは大きい投資をしてきたのに、何？ 道路だけ？ という話になりかねないので、そこは僕は大事だと思って随分言ってきたつもりでいるんですが、何かあれば。

○議長（奥野正司君） 河合町長。

○町長（河合永充君） 女性の登用につきましては、その目標数値設定も必要ですし、もう一つやっぱり金元議員おっしゃられた意識づくり、ここがしっかりしていかなければいけないなと思います。

いろいろな登用とかそういったものについても、男だからとか、女だからとかではなしに、しっかりと勤務評価であったり、いろいろな中での判断をしていくことも大事なので、そういった意識づくりをこれからしっかりしていきたいと思っています。

ただ、今、男女共同参画の計画づくりもありますので、ここについてはやはり

今回のいろいろな国の問題提起がある中での計画づくりをしていかなければいけないなというふうには思っておりますので、しっかりと取り組んでいきたいなというふうに思います。

自助・共助・公助につきましては、発信が少ないのではないかというお話いただきましたが、実は防災講座、そういういろいろなところで私たちの役割、皆さんはこういったときにはどういうことを動いてください、こういったことはしっかりと伝えさせていただいております。

ぜひまた、金元さん、一回受けていただきましたが、もう一度また受けていただいて、町がどういうふうに発信しているかという町の思いも分かっていたいただければと思いますので、よろしくお願ひ申し上げます。

それと、インター線のお話ですが、もうこの道路につきましても地元からの要望、金元議員が1号線の話をして、あそこに企業を呼びたいんだとか、そういったいろいろな思いで町に要望したのと多分同じぐらいの気持で地元からの要望もいただいております。マスタープラン、いろいろなそういった中でも今盛り込む方向で入れていますので、この納戸坂もこの道も併せてそういった地元の要望、また地元だけではなくに、永平寺町としての波及効果といいますか、いろいろな効果を持たせる、そういったこともしっかりと説明しながら進めていきたいなというふうに思いますので、よろしくお願ひします。

○議長（奥野正司君） 4番、金元君。

○4番（金元直栄君） お考えは聞きました。あと、総括ですから、ここに書いた以外に、もし今答えられなければ第2審議のときに答えてもらっても結構ですから、言っておきます。

○町長（河合永充君） 通告の中で 。

○4番（金元直栄君） 今のはそうです。

○町長（河合永充君） これ以外もあるということですか。

○4番（金元直栄君） 今しなければ第2審議に回す。そこで取り上げられればどこかでまた質問するということになります。

○町長（河合永充君） お願いしたい。第2審議の中と違う案件がまた入ってきますと、また第1審議からやり直しになってしまいますので。

○4番（金元直栄君） ですから、今言っておいてくれたほうがいいという話もあったので。

○ （ 君） 今 。

○4番（金元直栄君） いやいや、結構ありますけど。幾つかの項目だけ言っておきますか。

○町長（河合永充君） ただ、それが議長が認めるかどうかになるんで。

○4番（金元直栄君） どうします？ 第2審議のところで行います？ 第2審議に入らなければどこかで討論に入ってきたりすることになりますけど。

○議長（奥野正司君） 暫時休憩します。

（午前10時07分 休憩）

（午前10時13分 再開）

○議長（奥野正司君） 休憩前に引き続き再開します。

4番、金元君。

○4番（金元直栄君） 一つは、予算執行上、これから東幼稚園のリニューアルなんかもあるんですが、ハザードマップが示されました。これを行政として公共施設や、また住民、子どもたちの安全を守るためにどう位置づけて活用するのかというのを一言、それらの考えを言っていただきたいと思います。

○議長（奥野正司君） 建設課長。

○建設課長（家根孝二君） 一般質問のほうでもお答えさせていただきましたけど、このハザードマップにつきましては、当然各戸配布をはじめ、各公共施設とか、いろんなところへ配布しております。

この活用につきましては、また総務課、今課名変わるかもしれませんが、そちらのほうで防災講座とか、そういったところで活用していきたいと。

当然、小中学校等にも配布しておりますし、またそういったいろんな総会なり、研修があったときには予備といいますか、そういったものは部数も取って確保してありますので、それらを利用していただきまして、周知といいますか、広めていっていただきたいというふうに思います。

○議長（奥野正司君） 河合町長。

○町長（河合永充君） いろいろご指摘もいただいております、教育長のほうからも防災教育を年間集中して学校と連携をしてやりたいという中で、そういったところの事業にも子どもたちにこの見方とか、やり方とか教える、分かっていたくようなこともやればよいなと思いますし、またご指摘いただきました各園、そういった園でも保護者の皆さんにこういった説明の場を設けていただいて、皆さんの園も含め、皆さんが住んでいるところ、こういったところの意識を高めてい

く、そういったいろいろな形でこの防災の教科書とまで言えるかどうか分かりませんが、一つの大切な資料としてこれからも使っていきたいなというふうに思います。

ただ、配布して、どこかに貼って終わりではなしに、しっかりと魂の入ったそういうマップにしていきたいなと思います。

○議長（奥野正司君） ほか、議案第10号につきまして総括質疑ございますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（奥野正司君） なければ次に、日程第2、議案第11号、令和3年度永平寺町国民健康保険事業特別会計予算についての総括質疑を行います。

総括質疑ございますか。

○議長（奥野正司君） 暫時休憩します。

（午前10時17分 休憩）

（午前10時20分 再開）

○議長（奥野正司君） 休憩前に引き続き再開します。

通告に基づく総括質疑は終わりました。

全体としての総括質疑といたしますか、ほかの議案につきましては通告の提出がございませんので、これで議案10号から18号についての総括質疑、第1審議の総括を終わりたいと思います。

よろしいですか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（奥野正司君） では、これにして第1審議総括を終了させていただきます。

暫時休憩します。

（午前10時21分 休憩）

（午後 4時04分 再開）

○議長（奥野正司君） 休憩前に引き続き再開します。

それでは、日程第1、議案第10号、令和3年度永平寺町一般会計予算についてから日程第9、議案第18号 令和3年度永平寺町上水道事業会計予算についてまでの第1審議の続きを行います。

議案ごとに第2審議に付したい事項等についてお諮りし、第1審議を閉じます。

第2審議に付したい内容については、全員協議会について議員の皆さんにご協

議いただき、内容が決まりましたので私のほうから読み上げさせていただきます。
よろしいでしょうか。

(「はい」と呼ぶ者あり)

○議長(奥野正司君) 令和3年度、当初予算に係る第2審議内容について。

令和3年度一般会計予算。

【総務課】

① ふるさと納税事業(予算説明資料:P10右)

・企業版ふるさと納税の詳細説明を。

同じくふるさと納税事業で

・ポータルサイトを増やすことの効果は。

② 防犯対策事業(予算説明資料:P12右)

・行政が設置する防犯カメラの計画は。どの箇所に設置するのか。

③ 会計年度任用職員(予算説明資料:P19)

・計画性と採用方法は。

④ 女性の登用

・行政職員の女性登用の状況と目標は。

【総合政策課】

⑤ デマンド型公共交通促進事業(予算説明資料:P25左)

⑥ 自動走行推進事業(予算説明資料:P32右)

・これらの事業について、町全体の公共交通のあり方にどう活かしていくのかお聴きする。

⑦ IT拠点化施設運営事業(予算説明資料:P31右)

⑧ まちづくり推進事業(予算説明資料:P33左)

・四季の森及び禅の里笑来を通じての情報発信と周知について、今後の集客に向けての強化策は。

【農林課】

⑨ 担い手育成事業(予算説明資料:P107)

・小規模農家営農継続支援事業補助金 長期的な支援策は。

⑩ 中山間地域総合整備事業(予算説明資料:P111左)

・実施に当たり、町施工時の地元負担金と、土地改良区施行時の地元負担金には大きな差がある。土地改良負担率の見直しを行うべきだ。

【商工観光課】

- ⑪ えい坊館運営管理事業（予算説明資料：P 1 1 8 右）
- ・年間事業計画を示して。設置目的を現状に合わせるべき。

【建設課】

- ⑫ 福井都市計画事務諸経費（予算説明資料：P 1 3 3 右）
- ・準都市計画の見直しは、集落周辺からをなるべく早く着手すべきでは。
 - ・本町合併後、一つの都市計画への協議もあったが、町独自の都市計画の方向を示すべき。
- ⑬ 住宅管理事務諸経費（予算説明資料：P 1 3 5 左）
- ・特公賃住宅の見直しは、いつ頃までに行うのか、
- ⑭ 住宅支援事業（予算説明資料：P 1 2 7 右）
- ・相談窓口は、一本化しているのか。

【住民生活課】

- ⑮ 古紙等回収事業（予算説明資料：P 5 1 左）
- ・可燃ゴミ減量化は、CO₂削減に大きな手立て。雑がみ回収は、ポスターやチラシ、環境美化推進対象の研修も含め、啓蒙、推進、目標達成への計画を示すこと。

【福祉保健課】

- ⑯ 新型コロナウイルス感染症対策事業（予算説明資料：P 6 8 右）
- ・具体的な予防接種のスケジュールは。
 - ・これまで実施した対応の他に、感染症対策はないか。

【子育て支援課】

- ⑰ 幼稚園・幼稚園リフレッシュ事業（予算説明資料：P 7 6 左）
- ・松岡東幼稚園は、洪水ハザードマップ上の激流による河岸浸食区域にある。児童の安全を確保するための擁壁補強工事だけでなく、他の対策も示して欲しい。

【生涯学習課】

- ⑱ 地域づくり推進事業（予算説明資料：P 2 0 0 左）
- ・具体的な地域づくりの計画を示せ。
- ⑲ 男女共同参画事業（予算説明資料：P 2 0 1 右）
- ・具体的な施策として、例えば地域の古い慣習等の見直しも含め進める方向は示せないのか。

以上です。

本件について、第2審議に付することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(奥野正司君) 異議なしと認めます。よって、本件は第2審議に付すことに決定いたしました。

次に、日程第2、議案第11号、令和3年度永平寺町国民健康保険事業特別会計予算から日程第9、議案第18号、令和3年度永平寺町上水道事業会計予算についてまで8件、先ほどの全員協議会におきまして第2審議がないということに決定しましたので、第3審議に付すことに決定いたしました。

第2審議を行わず、第3審議に付することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(奥野正司君) 異議なしと認めます。ただいまの発言につきましては第3審議に付すことに決定いたしました。

暫時休憩します。

(午後 4時15分 休憩)

(午後 4時17分 再開)

○議長(奥野正司君) 休憩前に引き続き再開します。

お諮りします。

ただいま理事者より議案第41号、各小中学校教育用タブレット(追加分)の取得についてが提出されました。この件を日程に追加し、追加日程第1として議題にしたいと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(奥野正司君) 異議なしと認めます。議案第41号を日程に追加し、追加日程第1として議題とすることに決定しました。

お諮りします。

日程の順序を変更し、追加日程第1、議案第41号、各小中学校教育用タブレット(追加分)の取得についての件を先に審議したいと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(奥野正司君) 異議なしと認めます。日程の順序を変更し、追加日程第1、議案第41号、各小中学校教育用タブレット(追加分)の取得についての件を先に審議することに決定しました。

～追加日程第1 議案第41号 各小中学校教育用タブレット（追加分）の取得について～

○議長（奥野正司君） 追加日程第1、議案第41号、各小中学校教育用タブレット（追加分）の取得についての件を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

町長。

○町長（河合永充君） ただいま上程いただきました議案第41号、各小中学校教育用タブレットの取得について、提案理由のご説明を申し上げます。

小中学校の教育用タブレット購入につきまして、先日受注者が決定いたしましたので、地方自治法及び条例の規定に基づき財産の取得について議会の議決を求めるものでございます。

詳細につきましては、この後、担当課よりご説明いたします。

以上、提案理由の説明とさせていただきます。

よろしくご審議いただき、ご決議賜りますようお願い申し上げます。

○議長（奥野正司君） 補足説明を求めます。

学校教育課長。

○学校教育課長（多田和憲君） それでは、議案第41号の補足説明を申し上げます。

教育用タブレットにつきましては、昨年の9月議会におきまして国庫補助対象分977台のタブレット取得について議決をいただいたところですが、今回は補助対象外の残る572台分、これの取得につきまして、去る3月2日に受注者が決定いたしましたので、地方自治法及び永平寺町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例の規定に基づき、議会の議決を求めるものでございます。

財産の名称及び数量でございますが、各小中学校教育用タブレット（追加分）572台でございます。契約方法は、特命随意契約、契約金額は2,951万5,142円でございます。

契約の相手方は、石川県金沢市西都1丁目5番地、株式会社NTTドコモ北陸支社支社長佐藤隆明でございます。

以上、補足の説明とさせていただきます。

よろしくご審議いただきますようお願いいたします。

○議長（奥野正司君） これより第1審議を行います。

質疑ありませんか。

5番、滝波君。

○5番（滝波登喜男君） 今回、国庫補助対象外の572台ということですが、前回の977台の納入状況、そして572台の納入見込み状況、そしてこのタブレットについての教育がいつから始まるのかというのを教えてください。

○議長（奥野正司君） 学校教育課長。

○学校教育課長（多田和憲君） 977台につきましては、今年の11月から本格的に学校で使われております。この572台につきましては、納品のめどは来年度1学期中というめどとしております。

タブレットを使った授業につきましては、もう既に始まっているところでございます。

○議長（奥野正司君） ほかがございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（奥野正司君） では、第1審議を終わります。

第2審議に付したい事柄はありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（奥野正司君） 第3審議に付すことにご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（奥野正司君） 異議なしと認めます。

第3審議に入ります。

自由討議の提案ありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（奥野正司君） 討論に入ります。

討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○議長（奥野正司君） 討論なしと認めます。

採決します。

本件については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（奥野正司君） 異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり可決されました。

暫時休憩します。

(午後 4時22分 休憩)

(午後 4時22分 再開)

○議長（奥野正司君） 休憩前に引き続き再開します。

お諮りします。これもちまして本日の日程は全て議了しました。

本日はこれもちまして散会したいと思います。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長（奥野正司君） 異議なしと認めます。よって、本日はこれをもって散会することに決定しました。

本日はこれをもって散会します。

なお、明日18日を休会したいと思います。ご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長（奥野正司君） 異議なしと認めます。よって、明日18日を休会とします。

なお、明日3月18日は午前9時より総務産業建設常任委員会を、午後1時より教育民生常任委員会を開催いたします。

3月19日は午前9時より本会議を開催いたしますので、ご参集のほどをよろしく申し上げます。

本日はどうもご苦労さまでした。

(午後 4時23分 散会)